

郵便番号

(ふりがな)

住所

(ふりがな)

氏名

電話番号

電子メールアドレス

意見

電気通信は技術進歩の最も早い産業分野のひとつです。
このような産業には、利益保証のような交付金の給付は極力やめるべきです。
光ファイバーなどの敷設の容易となり、民間の保有する光ファイバー網も
ネットワークとして積極的に利用するべきです。

電力でも、家庭で発電した電力を、電力網に取り込む試みが進んでおります。

民間での光ファイバーの敷設の条件を緩め、高度で緻密な光ファイバー網の建設を進めるべきです。

家庭へ光ファイバーが接続される時代です。ほとんどの能力が使われない光ファイバーが増加しています。

CATV局の光ファイバー網を含め、社会的な情報インフラとして考えるべきです。
1000億円にもなる交付金は、旧式の情報インフラ、経営体質を温存するものであり、早急に改める必要があります。

光ファイバーの接続条件を、高度技術化、自由化して、オープンな利用環境を作り出すことが大切です。

競争環境の中で、初めてアイデアに富んだ技術や産業が生まれます。

既存企業の権益保護のために1000億円もの公金を使うことはやめるべきです。